

「旭川市エイズ等対策推進懇談会」議事録（令和4年度）

日 時	令和4年11月4日（金）～令和4年11月25日（金）
場 所	書面開催
出席者	参加者10人（五十音順） 石田良太氏，大垣瑞恵氏，小野関愛乃氏，柿木康孝氏，上村利彦氏，久保千夏氏，木幡かおる氏，恒川琢司氏，西野興子氏，平田大樹氏
会議の公開・非公開	公開
傍聴者の数	0人
議事	1 報告事項 （1）エイズ・性感染症の発生動向について （2）令和3年度旭川市エイズ等予防対策事業について （3）令和4年度旭川市エイズ等予防対策事業について
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別紙1 参加者名簿</li> <li>・資料1－① エイズ発生動向について</li> <li>資料1－② 旭川市性感染症発生動向（定点4疾患）について</li> <li>資料1－③ 梅毒発生動向について</li> <li>資料2－① 令和3年度旭川市エイズ等予防対策事業</li> <li>資料2－② 令和3年度HIV検査受検者アンケート結果</li> <li>資料3 令和4年度旭川市エイズ等予防対策事業</li> <li>・参考資料1 旭川市エイズ等対策推進懇談会開催要綱</li> <li>参考資料2 旭川市エイズ等対策推進懇談会公開規定</li> </ul>
意見及び回答	<p>1 報告事項</p> <p>（1）エイズ・性感染症の発生動向について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染対策や移動の規制により，令和2年から新規感染者が北海道で激減していると感じました。</li> <li>・梅毒の増加が気になります。何か対応策として協力できることはないか当院のHIVチームでも考えます。</li> <li>・資料1-③において，R3，R4の梅毒が急増している要因は何か？</li> </ul> <p>&lt;回答&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の感染対策の強化により，令和2年以降，新規感染者が減少傾向にある感染症が多い中，梅毒については，本市</li> </ul>

	<p>では令和4年に急増しており、全国的にも梅毒の感染者の増加が続いています。</p> <p>行動制限が徐々に解除となり、人との交流が増えたことや予防意識の欠如、性風俗やSNS・マッチングアプリ等の利用から不特定多数と出会い、性行為をすることが感染拡大の要因になっていると言われており、おそらく本市も同様の傾向にあると思われます。</p> <p>今後も検査の継続や注意喚起など適切な感染予防に努めていきたいと思えます。</p> <p>(2) 令和3年度旭川市エイズ等予防対策事業について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・コロナ感染が続いている中、できる事を検討し行ったと思えます。ありがとうございました。</li></ul> <p>(3) 令和4年度旭川市エイズ等予防対策事業について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・コロナ感染が拡大しているので、検査事業もしっかり感染対策を取って実施していただきたいと思えます。どうぞよろしく願いいたします。</li></ul>
--	--